Honeywell

7800 シリーズ　S7820 遠隔リセット・モジュール

製品データ

用途

7800 シリーズは、従来の制御能力を超える安全性及び機能を提供するようにプログラムされています。7800 シリーズが提供する機能には、自動バーナー・シーケンス制御、火炎監視、システム・ステータスの表示、システム診断あるいは自己診断、トラブルシューティングが含まれています。S7820 遠隔リセット・モジュールは、遠隔リセット・スイッチとリレー・モジュール間をリンクする役目を果たします。7800 シリーズのバーナー制御装置は、S7800 キーボード・ディスプレイ・モジュールと同様に遠隔スイッチからリセットすることができますが、キーボード・ディスプレイ・モジュールあるいは Data Controlbus Module ™ が持つその他の機能を提供することはありません。

特徴

- **遠隔地から 7800 シリーズのリレー・モジュールをリセットする能力**
- リセット・ボタンは 1000 フィート（約 305 メートル）離れていても設置可能。
- **7800 シリーズのリレー・モジュールの前面部に直接設置することが可能。**

注意事項 :多くの場合、機器を遠隔でリセットする行為は法律で制限されており、機器を見通せる位置に設置する必要があります。現地の要件に従って S7820 遠隔リセット・モジュールを設置してください。

目次

用途 1
特徴 1
仕様 2
据付 2
ご注文に関する情報 2
要確認 3

65-0095J-01

仕様

電気コネクタ（付属品）：
Part no. 203541 ControlBus 5 線式電気コネクタ

環境定格：
周囲温度：
　動作：-40°F ～ 140°F（-40°C ～ 60°C）
　保管：-40°F ～ 150°F（-40°C ～ 66°C）
湿度：
　動作：相対湿度（RH）85%を持続、結露なきこと。
　振動：0.5 G 環境

寸法：
図 1 を参照のこと。

重量：
3 オンス（86 グラム）（箱から出した状態）

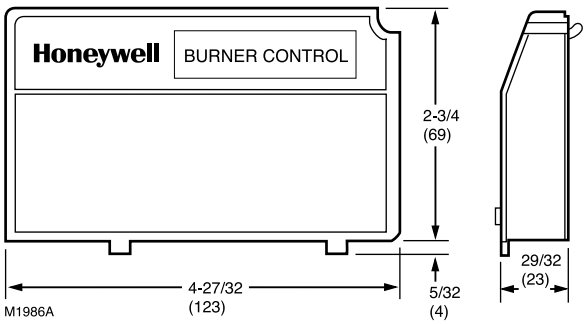

図 1. 遠隔リセット・モジュールのインチ単位（ミリ単位）の寸法

据付

本製品を据え付けるには ...

1. 本取扱説明書をよく読んでください。指示に従わないと製品が破損したり、あるいは危険が生じたりします。
2. 取扱説明書及び製品に示されたそれぞれの定格をチェックし、製品が用途に合致していることを確認してください。
3. 据付担当者は、訓練を受けた、経験のある火炎安全制御技師であること。
4. 感電及び設備の損傷を避けるため、据付の前に電源を切ってください。場合によって、複数個所の電源を切る必要があります。
5. 配線工事は適用されるべきすべての電気工事規定、条例及び規則に準拠して実施すること。
6. 据付が完了したら、本取扱説明書に従って製品の動作を確認してください。

湿度

相対湿度が飽和点に達しないことを確認した上で、S7820 遠隔リセット・モジュールを据え付けてください。S7820 遠隔リセット・モジュールは、最大相対湿度（RH）85%を持続した、結露のない湿度環境で作動するように設計されています。

振動

最大 0.5 G の継続的振動を超える振動に曝されないことを確認した上で、S7820 遠隔リセット・モジュールを据え付けてください。

天候

S7820 遠隔リセット・モジュールは風雨に耐えうる設計になっておりません。S7820 遠隔リセット・モジュールを屋外に据え付ける場合は、承認を受けた全天候型の容器で保護するようにしてください。

ご注文に関する情報

貴地の TRADELINE® 代理店から交換製品や新製品を購入するときは、TRADELINE® カタログや価格表で注文する製品の型番を確認してください。

ご質問や、さらに詳しい情報が必要な場合、あるいは当社製品へのご意見がある場合は、郵便または電話で下記までご連絡ください。

1. 貴地のハニウエル代理店（電話番号は電話帳で御調べください）
2. Honeywell Customer Care
   1885 Douglas Drive North
   Minneapolis, Minnesota 55422-4386

カナダ —Honeywell Limited/Honeywell Limitée, 35 Dynamic Drive, Toronto, Ontario M1V 4Z9.
世界各地のセールスおよびサービスオフィス。製造拠点はオーストラリア、カナダ、フィンランド、フランス、ドイツ、日本、メキシコ、オランダ、スペイン、台湾、イギリス、アメリカにあります。

遠隔リセット・モジュールの取付 (図 2 を参照)

図 2. 遠隔リセット・モジュールの取付

S7820A 遠隔リセット・モジュールをリレー・モジュールに直接取り付けます。

1. 遠隔リセット・モジュールの 2 箇所のインターロック部分とそれらと勘合する 7800 シリーズのリレー・モジュールの 2 箇所のスロット部分を合わせます。
2. S7820 遠隔リセット・モジュールの下側のコーナー部分を蝶つがいを動作させる要領で押し、7800 シリーズのリレー・モジュールに固定します。

配線

⚠ 警告

感電の危険性
重傷、死亡、設備の損傷の恐れがあります。

1. 感電及び設備の損傷を避けるため、据付の前に電源を切ってください。場合によって、複数個所の電源を切る必要があります。
2. すべての配線工事は、適用されるべきすべての電気工事規定、条例及び規則に準拠して実施すること。
3. 遠隔リセット・モジュールの配線に適した、推奨寸法 / 種類のワイヤ（No. 22 AWG 以上、より対線、低圧絶縁線）を使用すること。
4. 遠隔リセット・モジュールの 3(c) 端子に瞬時型遠隔リセット・スイッチを接続します（図 3 を参照）。

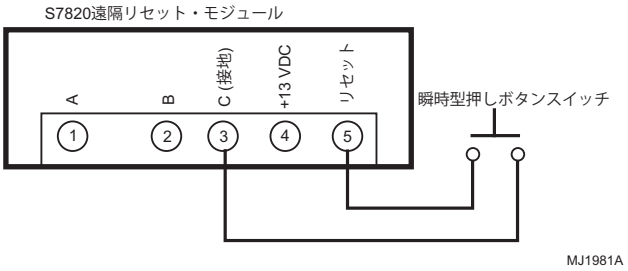

図 3. 遠隔リセット・モジュールの配線図

5. 遠隔リセットのワイヤと同じコンジットに線間電圧のある回路や高圧ワイヤ、高圧点火変圧器のワイヤを通すことは避けてください。
6. 遠隔リセット・スイッチへのワイヤの長さは最長 1000 フィート（305 メートル）までとしてください。
7. すべての電気コネクタを取り付けます。
8. パネルへの電源を復旧します。

要確認

瞬時型押しボタンスイッチを押し、7800 シリーズのリレー・モジュールがリセットされることを確認してください。

注意事項 :多くの場合、機器を遠隔でリセットする行為は法律で制限されており、機器を見通せる位置に設置する必要があります。

オートメーションとコントロールのソリューション
Honeywell International Inc.
1985 Douglas Drive North
Golden Valley, MN 55422

Honeywell Limited-Honeywell Limitée
35 Dynamic Drive
Toronto, Ontario M1V 4Z9
customer.honeywell.com

Honeywell

® 米国登録商標
© 2010 Honeywell International Inc.
65-0095J—01　M.S. 11-10
Printed in U.S.A.